

土づくりが**稔り**を決める

作物が健やかに育つ環境を整えることが土づくりの狙いです。土に十分な養分が含まれているかは大切な要素の一つです。2008年に肥料価格高騰して以降は、リン酸やカリ成分を圃場からの持ち出し量相当に抑えた肥料が主流となり、ケイ酸等の土づくり肥料の施用が控えられるようになりました。

2022年から2023年にかけて秋田県内で行なった土壌分析301点の結果ではリン酸59%、カリ29%（分析点数の割合）が慣行施肥量とする必要があり、ケイ酸は54%が目標値以下でした。次の秋に向けて、改めて土づくりを見直しませんか。

YouTubeで公開中！

土づくりに関する**アレ**や**コレ**

第1弾



「土づくり」って
なぜ必要なの??

第2弾



「土づくり肥料」って
どんなものがあるの??

第3弾



専門家に聞いてみた！「土づくり」のギモン

第3弾



（後編）「土づくり」
肥料の活用

出典 土づくり肥料推進協議会